

令和8年度版



社会福祉法人 佐野市社会福祉協議会



さの社協マスコットキャラクター「ふくぼん」

佐野市社会福祉協議会は **だれもが住み慣れた地域で
安心して暮らせるよう 地域みんなで支えあう
福祉のまちづくりを推進します**

事業所 文書・印刷センター ▲

事業所 福祉職員センター ▲

事業所 福祉職員センター ▲

会務課 〒117-0001 佐野市 中央一丁目1番1号 (N1-ホイマでスハキJ車) 福祉協

社会福祉協議会とは…

社会福祉協議会（社協）は、「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を進めるために、多くの市民やボランティア、福祉、保健・医療、教育等の相互理解と協働により、地域福祉を推進する民間の社会福祉団体です。

社会福祉法第 109 条に基づき、民間組織としての「自主性」と広く市民の皆様や社会福祉関係者に支えられた「公共性」という 2 つの側面を持って活動しています。

基本理念 みんなが集い ふれあい 支えあうまちづくり

1 健やかで元気に暮らせるまちづくり

市民に対し広報活動を行い、広く福祉情報を提供し、市民の福祉意識の向上を図ります。また、地域における福祉活動の活性化を図るため、ボランティアセンター事業、各種研修会・講座の開催、学校への授業協力などを通して、地域福祉活動を支える担い手を育成します。

福祉団体や市民の地域福祉活動が継続的に展開できるよう支援します。

- 1 福祉意識の醸成に向けた情報発信
 - 広報事業
 - 社会福祉大会開催事業
 - 福祉作文募集事業
- 2 地域福祉を推進する人材の養成
 - 地域福祉啓発事業
 - ボランティアセンター事業
 - 奉仕員養成研修事業
- 3 地域福祉活動団体等への活動支援
 - 地域福祉活動助成事業
 - 社協バス管理運営事業
- 4 多様性を認め合う地域づくりの推進
 - 心身障がい児・者交流事業
 - 地域福祉運営事業



▲地域福祉啓発事業
福祉教育（車いすバスケットボール）



▲奉仕員養成研修事業
手話講習会



▲心身障がい児・者交流事業

2 快適により安全で安心して暮らせるまちづくり

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるよう、子どもや高齢者の相談支援体制の充実を図るとともに、日常生活に支援が必要な方に対して生活支援サービスを提供します。

- 1 心と体の健康づくりや地域医療体制の充実
○家族介護者交流事業
- 2 子ども・子育て支援の充実
○ファミリー・サポート・センター事業
○地域子育て応援事業
- 3 高齢者の福祉の充実
○ひとり暮らし高齢者等見守り事業
○高齢者生きがい活動支援通所事業
○葛生あくど高齢者生きがい工房
○居宅介護支援事業（ケアマネジメント）
○介護予防支援事業
○通所介護事業（デイサービス）
○高齢者福祉センター管理運営事業
- 4 障がい児者の福祉の推進
○障害児相談支援事業
- 5 移動サービス（公共交通等）の推進
○福祉用具等貸出事業
○福祉サービス運営事業

福祉用具等貸出事業
福祉車両そよかぜ号
(佐野本所) ▶



3 市民参加による自立したまちづくり

地域福祉活動の活性化のため、住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と社会資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながり、共に支え合う地域共生社会の実現を目指します。

- 1 地域住民等が集う拠点の整備
○地域活動拠点整備事業
- 2 地域住民の主体的な活動参加への支援
○地区社会福祉協議会活動支援事業
○生活支援体制整備事業
- 3 分野横断や多機関の協働による包括的な相談支援体制の構築
○地域包括支援センター運営事業
○心配ごと相談事業
○要援護者サポート事業
- 4 官民協働や補助事業活用の促進
○社会福祉法人連携協働事業
○共同募金配分事業



◀生活支援体制整備事業
居場所づくりを目的とした健康麻雀教室

4 地域福祉推進の体制づくり

生活困窮者等の要支援者への継続的な支援を進めていくため、関係機関と連携・協働し、社協の基盤を強化します。

- 1 権利擁護の推進
○日常生活自立支援事業
○法人後見事業
- 2 防犯意識の高揚と防犯体制の整備
- 3 交通安全の啓発と交通安全施設の整備
- 4 地域で安心して暮らせる防災力の向上
- 5 生活困窮者等への自立支援の推進
○生活困窮者自立相談支援事業
○生活福祉資金貸付事業
○小口貸付資金事業
- 6 市と社会福祉協議会との連携強化
○法人の運営
○デジタル活用推進事業
○活動計画推進事業
○総合福祉センター運営事業
○会員募集 ○寄付金 ○収益事業

佐野市総合福祉センター（本所）

〒327-0003

栃木県佐野市大橋町 3212-27

代表 ☎0283-22-8100

☎0283-22-8199

Eメール: soumuhukushi@sanoshakyo.or.jp

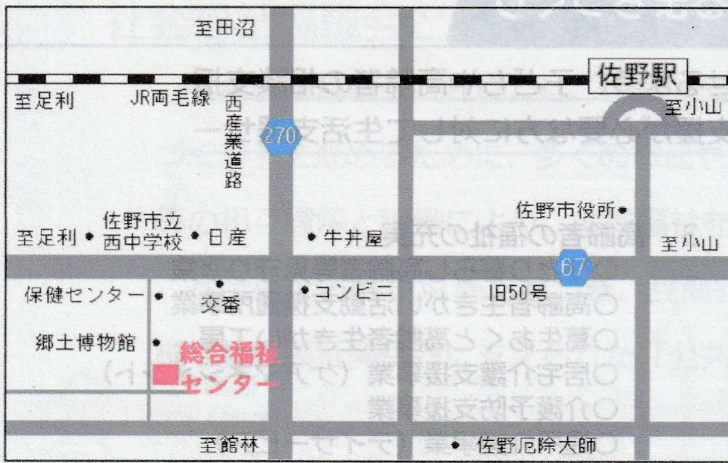
ホームページ: <https://www.sanoshakyo.or.jp>



佐野市社会福祉協議会

検索

- ・社協ケアプランセンター佐野 ☎0283-22-8159
- ・デイサービスセンターふくしの里 ☎0283-22-8162
- ・さの社協相談支援センターほっぷ ☎0283-22-8152
- ・ファミリー・サポート・センターさの ☎0283-22-0115
- ・地域包括支援センターさの社協 ☎0283-22-8129



●総務福祉課

- ・法人経営係 ☎0283-22-8100
- ・地域福祉推進係 ☎0283-22-8136

●生活支援課

- ・生活支援係 ☎0283-22-8126
- ☎0283-22-8149

田沼支所

〒327-0323

佐野市戸奈良町 1-1（田沼中央公民館内）

- 地域支援係 ☎0283-61-1139
- 田沼老人福祉センター ☎0283-62-5695

Eメール: tanuma@sanoshakyo.or.jp



葛生支所

〒327-0525

佐野市あくど町 3084（あくど保健センター内）

- 地域支援係 ☎0283-86-2940
- ☎0283-86-2941

Eメール: kuzuu@sanoshakyo.or.jp

- 地域包括支援センターくずう ☎0283-84-3111
- 葛生あくど福祉センター ☎0283-86-4714



田之入老人福祉センター

〒327-0841

佐野市田之入町 834

☎0283-22-3991

Eメール: tanoiri@sanoshakyo.or.jp



茂呂山老人福祉センター

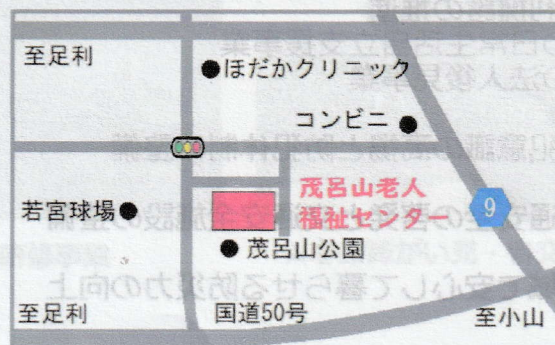
〒327-0826

佐野市茂呂山町 10-1

☎0283-24-5500

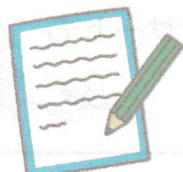
☎0283-24-4601

Eメール: moroyama@sanoshakyo.or.jp



気持ちを伝え合うケア・暮らしの中で学んだこと ～認知症専門医の父 長谷川和夫との対話より～

認知症の診断に欠かせない 長谷川式認知症スケールの生みの親



限られた時間と限られたスペースで、効率的かつ公平に、認知機能の低下を診断できるよう、1974年に開発されたスケールです。

現在でも、医療機関において、認知症の診断に広く用いられています。

認知症になった父との関わりを通じて、気づかされた大切な教え。

それは『人の本質は変わらない』ということ。



令和8年5月16日(土)

参加無料

開場 13:00 開演 13:30～16:00 (予定)

申込不要

会場

田沼中央公民館 大ホール(佐野市戸奈良町 1-1)

対象

佐野市民の方、内容に興味・関心のある方 (定員300人)

13:30 開会

13:35 **第1部 講演「父(認知症専門医 長谷川和夫)との対話**

～気持ちを伝え合うケア・暮らしの中で学んだこと～

【講師】 南高 まり 氏

14:35 休憩

14:45 **第2部 対談「寄り添いから気付かされた大切なこと」**

【登壇者】 南高 まり 氏

永島 徹 氏 (ソーシャルワーカー・ナビゲーター)

15:15 **第3部 スペシャルミニコンサート～日常を忘れるひとときを～**

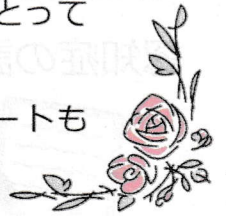
【演奏者】 ピアノ: 南高 まり 氏

チェロ: 宇野 哲之 氏

15:45 閉会



今や、認知症の診断においては欠かせない「長谷川式認知症スケール」。
そのスケールを開発した、認知症医療の第一人者 故・長谷川和夫 医師は
ご自身が認知症になった後も、当事者としてその経験を発信し続けました。
今回は、娘の南高まりさんをお迎えし、ご自身の介護経験に基づくお話や
認知症とともに生きる社会に向けたお話から、認知症の方やその家族にとって
より良く生きていくヒントをお届けします。
講演会の最後には、音楽に精通するお二人から心安らぐ素敵なコンサートも
あります。



— 登壇者紹介 —

国立音楽大学卒業後、音楽を通じての地域活動を推進するとともに、現在は精神保健福祉士として立川市役所の精神障害者デイサービスに勤務。三人きょうだいの長女として、父（長谷川和夫先生）が80歳を過ぎた頃から主な活動に付き添い、著書「父と娘の認知症日記」（中央法規出版）などを通じて介護の体験を発信している。



南高 まり 氏



宇野 哲之 氏

東京藝術大学 音楽学部器楽科 チェロ専攻卒業。同大学大学院修士課程修了。イタリアに留学、ローマ・サンタ・チェチーリア・アカデミア室内楽科に学ぶ。第58回日本音楽コンクール・チェロ部門入選。オーケストラ・アンサンブル金沢チェロ団員、上越教育大学教官を経て、新潟大学教育学部音楽科教授を2025年3月に定年退職。

2003年にNPO法人 風の詩を設立。同法人の理事長、認定社会福祉士、主任介護支援専門員、認知症ケア専門士などの資格を持つ。認知症ケアから、児童発達支援における地域実践を取り組む傍ら、日本社会事業大学大学院 特任教授にて人材育成にも従事している。



永島 徹 氏



※駐車場は台数に限りがありますので、徒歩や自転車、公共交通機関の利用にご協力をお願いいたします。また、お車でお越しの際はできるだけ乗り合わせてお越しくください。駐車場は田沼中央公民館のほか、佐野市北部学校給食センターにも停めることが可能です。

主催：佐野市/佐野市社会福祉協議会

協力：NPO 法人風の詩/チームオレンジさの/地域包括支援センター/認知症地域支援推進員